

イベント運営・設営に関する委託内容

令和9年2月20日（土）に開催されるイベントの運営及び設営に当たっては、以下のとおり実施すること。

また、運営にあたっては、受託者は「必要備品・人員リスト（別添1）」のとおりの消耗品、備品及びスタッフを用意し、「配置図（別添2）」を参照に設営を行うこと。

なお、各企画内容の詳細については、必要に応じて委託者と協議・調整すること。

1 実施内容

(1) ステージイベント

食の安全・安心を主なテーマとしたステージイベントを、以下のア～オのとおりに実施することを想定しており、受託者は、ステージイベントに関する運営の一切を行うこと。

また、人員として、司会進行者（MC）、進行補助スタッフ、総括スタッフ、音響スタッフ、映像スタッフ（オペレーター・カメラマン）、着ぐるみアクターを手配することとするが、運営に支障がなければ、各スタッフは他業務のスタッフとの兼任も差し支えない。

さらに、各ステージイベントの題目やステージのライブ映像を会場モニター（2000×3300mm、常設）に放映するため、イベント間には、統一的なデザインのテロップを作成し、放映すること。ライブ映像に関しては以下のとおりの運用とすること。

なお、ア～オ以外のステージイベントを実施する場合については、別途、委託者と協議すること。

（※）ライブ映像の放映について

- ・本番中のステージの様子を撮影し、会場のビジョンへ投影すること。
- ・カメラ台数は二台以上用意し、1名以上はカメラマンを手配し、ステージの様子を動いて、撮影できるようにすること。
- ・映像オペレーターにおいて、適宜、投影資料・映像とライブカメラ映像をスイッチングして放映すること。

	タイトル（仮称） 内容（イ～エの各ステージイベントの時間は1回あたり30分程度を予定している。）
ア	オープニング 司会進行者（MC）から、当日のイベントプログラムの紹介等を行うこと。
イ	しろくま忍者と一緒に遊ぼう・クイズ&手洗いダンス しろくま忍者の着ぐるみを着用するアクター1名を手配し、司会進行者（MC）とともにステージを進行すること。 ステージ前半では、来場した子どもたちに向けて「しろくま忍者の手あいソング」のダンスを披露し、一緒に踊る時間を設けること。 ダンスに併せて、会場モニター（2000×3300mm、常設）を使用して動画を放映する。動画は委託者から提供するため、当広場を所管する「札幌駅前通まちづくり株式会社」と調整し放映すること。 ステージ後半では、食の安全・安心に関する〇×クイズ大会を実施すること。 クイズの問題は委託者から提供するため、進行台本等に反映させること。
ウ	トークセッション等 ・札幌市又は北海道と結びつきがあり、食に関連した活動歴のある著名人2者をゲストに迎え、ゲストごとに食をテーマとしたトークセッション・音楽の演奏等を行う。 ・受託者は、ステージイベントの詳細について委託者と協議の上、金額の目安を含めた複数の候補者を提示し、委託者の承諾を得てゲストの決定等を行う

	こと。 ・受託者は必要に応じてゲスト等と事前の打合せの実施、原稿等の作成を行い、当日の運営がスムーズにいくよう事前調整を行うこと。 ・ゲストへの謝礼金の上限額は2者合計で400,000円（税抜）とし、受託者は2者に直接支払うこと。 ・遠方から参加するゲストの交通費（本州主要都市等から札幌までの往復交通費）及び宿泊費については、上記謝礼金とは別に受託者が負担し、支払うこと。 ・謝礼金に係る消費税、所得税及び復興特別所得税の処理については、受託者が関係法令に基づき適正に源泉徴収及び納税（納付）を行うものとする。 ・なお、これらの源泉徴収税額、消費税並びに交通費・宿泊費等の諸経費は、すべて受託者の受託金額（契約金額）に含まれるものとし、札幌市は契約金額を超えて追加の費用負担を行わない。 ・ゲストの体調不良や交通機関の乱れ等により出演が困難となった（又はその恐れが生じた）場合、受託者は直ちに委託者へ報告し、協議の上、代替ゲストの手配等の必要な措置を講じること。
エ	事業者による食の安全の取組と企業商品等のPR 食品関係事業者（食の安全・安心推進協定事業者、おもてなしの店推進事業登録者、さっぽろHACCP登録業者）に、それぞれの企業における食の安全の取組と企業商品等のPR（講演）を行ってもらうことを想定している。 食品関係事業者あての募集通知の送付と参加企業の決定は委託者において行うため、その後の参加決定事業者との連絡調整等を行うこと。 併せて、協賛が可能な事業者の調査・確認を行うこと。
オ	エンディング 司会進行者（MC）から、本イベントのすべてのプログラムが終了したことを告知するとともに、来場者への感謝の挨拶を行うこと。 イベント終了に伴う各体験コーナーや抽選会の受付終了アナウンスなど、会場全体への案内を併せて行うこと。

(2) 参加・体験型コーナー

市民に食の安全の知識を向上してもらうこと目的に、食中毒予防三原則（つけない、ふやさない、やっつける）を主なテーマとした、参加・体験型コーナーを設置する。

内容は以下ア～エのとおり想定しているため、特に記載のあるものを除き、運営の一切を行うこと。

また、運営スタッフについて、参加者に各プログラムの狙いや札幌市等の取組内容について適切に説明できるよう、必要に応じて事前の研修等を行うこと。

さらに、札幌市公式手洗い・うがいソングのメインキャラクターである「しろくま忍者」の着ぐるみを活用し、コーナーを盛り上げること。

なお、備品や場所等の都合により、以下の内容での実施が難しい場合、代替案について、委託者と都度協議すること。

	タイトル（仮称）
	内容
ア	手の汚れが丸見えに！あなたの手洗いをチェックしよう！（つけないコーナー） ルミテスター機器を使用し、手指等の汚れの検査体験を行う。検査に使用するルミテスター及びATP試薬は委託者から提供するため、人員を配置し、検査方法及び仕組みを説明した上で、汚れの測定を行うこと。

	また、測定終了後は、手洗い啓発のリーフレット及び参加賞（委託者から提供）を配布すること。
イ	しろくま忍者の〇×クイズ道場！せっけん手裏剣でばい菌をやっつけろ！（ふやさないコーナー） 「家庭における食品の取扱行為（文字・絵）」が記載されたカード（ラミネート加工等）をテーブルに置き、参加者に正しい行為（○）と間違った行為（×）を見極めてもらうゲームを行う。 間違った行為（ばい菌が増える・やっつけられない危険な行為）のカードには、参加者が自ら「せっけん手裏剣」（※）を貼り付け（面ファスナー・マジックテープ式）、ばい菌をやっつける演出を取り入れた状態で答え合わせを実施すること。 カード（面ファスナー貼付加工済）および「せっけん手裏剣」など、ゲームに使用する備品の一切は、しろくま忍者の世界観に合わせて受託者が設計・製作すること。なお、カードの設問内容は委託者より提供する。 また、ゲーム終了後は正答表を記載したリーフレットを配布すること。なお、リーフレットは委託者の監修のもと、受託者が制作・印刷すること。（500枚・A4サイズ・片面4色カラー、材質は「コート紙90kg又は再生コート紙90kg」程度） ※せっけん手裏剣の仕様 ● 材質：子どもが安全に扱え、かつテーブル上のカードに押し付けた際にへたらない適度なコシがある素材（EVAスポンジ、硬質ウレタンフォーム、厚手のフェルト等）。 ● サイズ：子どもの手に馴染みやすく、カード（A5想定）の文字を完全に隠してしまわないサイズ感（直径10cm～15cm程度）。 ● デザイン：「せっけんの泡」や「清浄・消毒」を連想させるカラーリング（水色や白など）とし、中央に「泡」のイラストや「せっけん」の文字を配置した手裏剣の形状とする。 ● 加工：裏面の中央に面ファスナー（マジックテープのオス・フック側）を接着または縫製し、繰り返し着脱しても剥がれないよう耐久性を持たせること。 また、ゲーム終了後、参加者に参加賞（委託者から提供）を配布すること。
ウ	釣り上げて、やっつけろ！ ばい菌バスター（やっつけるコーナー） 参加希望者にルールを説明し、制限時間内（1分間等）に釣り竿を使って何種類のばい菌を釣れるかにチャレンジしてもらう。 受託者は、先端に磁石を取り付けた釣り竿、市販のビニールプール（直径1.5m程度）等の釣り堀、ばい菌のイラストと名前を記載し磁石が付くように加工した型など、ゲームに使用する備品の一切を用意すること。 なお、2カ所で行えるよう、必要な備品は2セット用意すること。 また、ブース付近には、各ばい菌の特徴を記載した説明パネルを設置し、ゲーム中や終了時にスタッフから解説を行えるようにすること。 ゲーム終了後、参加者に参加賞を配布すること。なお、参加賞は委託者が用意する。
エ	ウェルネス関係の企画（ウェルネスコーナー） ウェルネス推進部が企画するブース（内容は後日確定）を設置する。なお、使用する備品等は委託者が用意する。 機器の操作や、配布物の受け渡しなどに必要な人員を常時1人以上付けること。

(3) パネル展示

会場内の委託者が指定する場所に、食の安全・安心をテーマとしたパネル（A 1サイズ）を設置すること。また、何をテーマとしたパネルを掲示しているか分かるように、

パネルのテーマごとに看板（サイン）を設置すること。（例：日常生活の食中毒予防）
また、パネルは一部委託者から提供するが、新たに5枚程度作成する予定であるため、委託者と協議し、掲示パネルのデータ作成及び設置を行うこと。

なお、**A1パネルのフレーム（印刷データを入れるもの）はすべて委託者で用意する。**

(4) モニター放映

(1) のステージイベントのほか、北3条交差点広場（西）におけるモニターにおいて、しろくま忍者の手洗いソングの3DCGアニメーション動画、食中毒予防に関する動画等の放映を想定している。放映する動画は委託者から提供するため、当広場を所管する「札幌駅前通まちづくり株式会社」と調整し、遅滞なく放映するよう調整すること。

(5) パンフレット及びアンケート用紙の配布・回収、抽選会の実施

会場内に、参加用紙（パンフレット及び来場者アンケート）配布場所を2カ所、来場者アンケートの回収 兼 抽選会場を1カ所設置し、パンフレット及び来場者アンケートの配布・回収を行うこと。なお、来場者アンケートは事業効果の測定のため、1,000件の回収を目標とすること。

また、アンケート用紙の裏面には、参加・体験コーナーへの参加記録（スタンプラリー）をつけ、参加率に応じて抽選会参加数が増える運用とすること。なお、抽選会の景品（啓発品を含む）は委託者が用意する。

(6) その他

ア 運営マニュアル及び進行台本の作成

当日の円滑な運営のため、運営マニュアル及びステージ進行台本を用意すること。また、作成の際は、内容について委託者及び出演者等と調整・確認を行い、必要に応じて校正すること。

(ア) 全体運営マニュアル

目次、全体スケジュール、会場の配置図及び実施内容、運営者体系図、ステージプログラム、各パネル及びサインのデザイン仕様を記載すること。

(イ) ステージ進行台本

ステージプログラム、会場の平面図、司会・参加者のセリフ、その他必要な事項を記載すること。

イ 告知ポスター、チラシ及びパンフレット等の作成

イベントの告知用に、ポスター300枚（A2サイズ・片面4色）、チラシ9,000枚（A4サイズ・片面4色）を作成すること。また、当日のプログラム等の内容を記載したパンフレット1,000冊（二つ折り、4ページ）及び会場内の回遊を促すためのスタンプラリーとアンケートが1枚に収まった用紙（A4サイズ・両面4色カラー）1,000枚を作成し、会場内で配布すること。

告知ポスター、チラシ及びパンフレット、スタンプラリーとアンケートが1枚に収まった用紙の材質は、「コート紙90kg又は再生コート紙90kg」とすること。

なお、作成の際は委託者と協議し、必要に応じて校正を行うこと。

ウ 製作物のデザイン

イベントの告知用ポスター、チラシ、パンフレット、スタンプラリーとアンケートが1枚に収まった用紙、看板・サインのデザインは基本的な構成は委託者より提示するので、受託者でデザインし、製作すること。

2 会場設営

(1) 設営にかかる費用

ア 会場予約及び使用料

会場の仮押さえ及び会場使用料の支払い（負担）は委託者が行うものとする。

イ 基本設備の予約及び使用料

以下の基本設備の仮押さえ及び基本設備使用料の支払い（負担）は委託者が行うものとする。また、委託者と協議のもと、札幌駅前通まちづくり株式会社が貸出している「貸出備品一覧（別添3）」に示す備品が追加で必要になった場合も、同様とする。

○基本設備（（2）以下において、下線引きのもの）

備品名称	数量
イス（スタッキングチェア） ※背もたれあり	60脚
オープンカフェセット	10式
ベルトパーテーション	5式
新ステージ台（9台セット）	1式

ウ その他の消耗品・備品等

その他に必要な消耗品・備品等（別添1のとおり）について、受託者の負担で用意すること。

(2) 会場の設営業務

会場は配置図（別添2）のとおりとする予定である。以下のア～オの内容について、令和9年2月19日（金）から設営を開始し、翌20日（土）午前10時に間に合うようにすること。なお、前日の運搬、設営時間については、10時00分～17時00分の間に行い、撤去作業については、イベント終了後の17時00分から開始すること。

また、会場における装飾物や展示物については、委託者と協議の上、デザインの一体性等にも配慮して事前に製作すること（ただし、イベントバナーについては、委託者で用意する）。

なお、会場等の都合により、以下のア～オに関する設営が難しい場合は、委託者と協議の上、代替案を検討すること。

ア 会場入口

「イベント名」、「参加・体験コーナー」及び「ステージイベント内容」を記載したサイン（それぞれH2000～3000mm、W1000mm程度、自立型土台付き、材質：土台に張り付けた際や手で触れた際に、折り曲がらない紙以外のもの。土台は、H1500mm程度）を製作・設置すること。

また、各会場（「参加・体験型コーナー」においては、コーナーごと）にコーナー名を記載した自立型サイン（600×600mm程度）を製作・設置すること。

イ ステージ

ステージの登壇（基本設備にあり）、観客用のイス（約50席、基本設備にあり）、小型音響設備、マイク（スタンド付き）及びステージ出演者の控えスペースを設置すること。出演者の控えスペースは、会場の両モニター間に設けるとともに、外部からの視線を遮るようシステムパネル（W600mm程度・H2000mm程度）で四方を囲むこと。また、控えスペース内には、休憩用の長机（1800×600mm程度）、イス（基本設備にあり）を用意・設置すること。

ウ 参加・体験型コーナー

各コーナーに受付用の長机（白色クロス付き、1800×600mm程度）、入口及び出口を設け、ベルトパーテーション（基本設備にあり）により入場者及び退場者の動きがスムーズとなるような動線を造作すること。また、必要に応じてバインダーや筆記具などの消耗品を手配すること。

エ パネル展示

食の安全・安心等の情報を記載したパネル（A 1 サイズ）を15枚程度展示する予定である。システムパネル（H2000mm程度）を委託者の指定の場所に配置し、パネル・サインの設置を行うこと。

オ パンフレット及びアンケート用紙の配布・回収場所の設置

会場出入口に、参加用紙（パンフレット及び来場者アンケート）配布場所を2カ所、来場者アンケートの回収兼抽選会場1カ所を設営すること。また、備品として、自立型サイン（600×600mm程度）、抽選会景品サイン及び長机（白色クロス付き・1800×600程度）を用意・設置すること。

(3) 運営時間外における警備の実施

チカホの展示品や備品等について、下記の時間帯において警備を実施するため、北3条交差点広場（西）において、警備員を1名設置すること。

なお、警備にあたっては、警備業法を遵守すること。

ア 令和9年2月19日（金）17時00分から24時30分まで

イ 同2月20日（土）5時30分から10時00分まで

(4) イベント終了後の委託者所有物の撤収・保管

イベント終了後、委託者が用意し使用した備品、余剰となったパンフレット等の配布物、およびパネル等の委託者所有物について、受託者は会場から撤収し、受託者が指定する場所へ運搬し、一時保管すること。

本イベントは土曜日の開催であり、会場から委託者所在（保健所）への当日の搬出・返却が困難であるため、一時保管した所有物については、イベント終了後、2月25日（木）までに委託者が指定場所で引き取ることとする。

受託者は、所有物の安全な保管場所を確保するとともに、引き渡しの日時および場所について、事前に委託者と協議・調整すること。